

会 議 録

会 議 名	東松山市広報懇談会					
開 催 日 時	令和7年2月3日（月）	開 会		午前10時		
		閉 会		午前11時30分		
開 催 場 所	総合会館3階301会議室					
会 議 次 第	1 開 会 2 あいさつ 3 議 事 （1）広報活動の現状について （2）その他 4 そ の 他 5 閉 会					
公開・非公開の別	公 開	傍 聴 者 数		0 人		
非公開の理由 （非公開の場合）						
参加者出欠状況	座 長	今村 浩之	出席	参加者	新井 美佐子	出席
	参加者	伊藤 茜	出席	参加者	江森 潤子	出席
	参加者	岡本 和子	出席	参加者	島田 恵子	出席
	参加者	畠田 矩晃	出席	参加者	鈴木 詩絵莉	出席
	参加者	内藤 高子	出席	参加者	横田 和也	出席
事 務 局	政策財政部長 桶谷 易司			政策財政部次長 関根 隆		
	広報広聴課長 山本 由香			広報広聴課主査 小林 強		
	広報広聴課主査 飯塚 万優子					

次 第	顛 末
1 開 会	(事務局開会宣言)
2 あいさつ 山本課長	開会にあたりまして、今村座長よりご挨拶をいただきたいと存じます。 ー今村座長挨拶ー
山本課長	それでは、事前に郵送させていただいた資料と、本日配付しております資料の確認をさせていただき、会議へと移らせていただきます。 事前に郵送した資料は、 ・資料 1 広報活動の現状（令和 6 年度・後半） です。 本日配付した資料は、 ・次第 ・資料 2 令和 6 年度第 1 回広報懇談会でのご意見・ご提言について ・資料 3 広報特集記事 ・資料 4 東松山市市制施行 70 周年記念「動画コンテスト」について ・広報ひがしまつやま 9 月号から 2 月号まで 以上でございます。
3 議 事 山本課長	それでは、東松山市広報懇談会開催要綱により、今村様には座長として議事の進行をお願いいたします。
今村座長	それでは、しばらくの間、座長を務めさせていただきます。皆様のご協力をお願いいたします。 この会議は、東松山市審議会等の会議の公開に関する要綱の規定により原則公開となります。本日の会議に傍聴の申込みはありましたか。
小林主査	傍聴希望者はありません。
今村座長	会議録への署名についてですが、会議終了後、本日の会議録を事務局にて作成いたしますが、これを確認し署名する方をお二人の方をお願いしたいと思います。つきましては、署名していただく方をここでご指名

	いたします。名簿順で、これまで署名していない方をお願いしたいと存じます。岡本さん、島田さんをお願いいたします。お二人には後日、事務局で作成した会議録にご署名をお願いいたします。 それでは、議事に入ります。議題（１）広報活動の現状についてです。 はじめに、前回の振り返りとしまして、「資料２ 令和６年度第１回広報懇談会でのご意見・ご提言について」の対応状況を事務局より報告をお願いします。
小林主査	－「資料２ 令和６年度第１回広報懇談会でのご意見・ご提言について」を説明－
今村座長	説明が終わりました。ご質問等があればいただきたいと思います。
内藤氏	すごく丁寧に対応していただき、自分たちの意見が反映されてうれしく感じました。
今村座長	No.7 で市民が撮影した写真を掲載するコーナーを設置予定とのことですが、応募数が多く広報紙に掲載しきれなかった作品は、ホームページへまとめて掲載することなども視野に入れてみてはいかがでしょうか。
山本課長	ご意見を課へ持ち帰り検討します。
今村座長	続きまして、事務局から今回事前に送付のありました「資料１ 広報活動の現状（令和６年度・後半）」について、事務局より説明をお願いします。
飯塚主査	－「資料１ 広報活動の現状（令和６年度・後半）」を説明－
今村座長	説明が終わりました。それでは、広報紙・ホームページ・SNS 投稿などについて、皆様からご意見やご提言をいただきたいと思います。
新井氏	８月にアクセス数が多かったとのことでした。私も商工会として花火大会のお手伝いをさせていただきました。今回有料席を設けたことがアクセス数の増加につながったと思います。有料席の観覧者はマナーがよかつ

	たのですが、その方たち以外の一部の観覧者が近隣住宅へご迷惑をおかけしていたようですので、次回は気を付けていきたいと思います。
伊藤氏	特集で選挙やごみの分別を取り上げることについて、特にごみの分別はアクセス数の多さから市民の意識が高いのかなと思います。また、選挙についても若い人の意識が低いと思いますので、広報紙の特集や SNS の X など選挙の時期になったら、若い人が投票に行ってもらえるような情報を発信する取組を行うと意識が高まると感じました。
鈴木氏	ホームページ全体のアクセスランキングで「お探しのページを見つけることができませんでした」の順位が下がっているのを見て、ホームページが充実してきていることを実感できてうれしかったです。私たちが出した意見も、市民の意見も広報紙やホームページに反映されていると実感できていますのでうれしく思います。特集やコラムもカラフルで見やすく、最初のページから楽しんで見ることができていて、今後ハザードマップや避難所についても取り上げたり、写真を公募したりして、さらに充実していくことを考えるとこれからの広報紙も楽しみだと思いました。
江森氏	2 点あります。1 点目は、表紙がキャッチーで素敵だと思います。中を開けてみたくなる表紙だと思います。2 点目は、SNS に投稿する内容について、広報広聴課から担当課へ提案的に声がけを行っていることは素敵だなと思いました。
岡本氏	ごみの分別について、先日近所でボヤが発生した際に消火器を使用しましたが、使用済みの消火器や使用期限を過ぎている消火器の処分方法について、広報紙等で掲載していただければいいかなと思いました。そのほかは、発言したことが反映されているのでありがたいです。
島田氏	最初にこの会議に出席したときに、広報紙でごみの分別のことを一番見ていて探すのに大変で、字は小さく内容も大雑把にしか書いていなかったため、分からないときは電話して聞いていましたが、今では見やすくなったのでよかったです。表紙の写真を大きくして見やすくして、右綴じだったものを左綴じの横書きに変更したことで見やすくなり、私た

	ちの意見が反映されてよかったと思います。
鳶田氏	スリーデーマーチの動画制作が 12 月に完成して、例年は年明けにアップロードされていましたが、今年度は 12 月中にアップロードできてよかったと思います。特集記事や表紙が目を引きが多く楽しく拝見しています。学校現場にいる立場としては、小・中・高校に限らず児童生徒の様子を特集で組んでいただけるとうれしいと思っています。広報紙の後ろのページで部活動の紹介や学校の取組を掲載しているところがいいなと思いました。10 月号に農大三高の皆さんが選挙の特集に協力しているのが非常にいいなと思いました。 また、要望となりますが、12 月号のスリーデーマーチの特集で本校の新聞部や松山女子高校の写真部の写真を掲載していただけていますが、できればカラーにいただけるとうれしいと思いました。
内藤氏	広報紙の表紙がよく目を引く形で、市民が紙面から情報をとる以外にも啓発の意味が強いと思います。ごみの分別や選挙の投票への参加について、表紙にメッセージ性があり強く印象付くのでよい取組だと感じました。 1 点質問ですが、点字広報の利用者 5 名と声の広報利用者 13 名とありますが、対象の方がもう少しいらっしゃるのではないかと思います。このような媒体があることを関係団体へどのようにアピールして、どのような形で案内して、どのような方が利用しているのか、情報がありましたら教えていただきたいと思います。
飯塚主査	点字広報と声の広報については、障害者福祉課が作成している障害の手帳をお持ちの方へ、サービスとしての冊子に掲載しており、利用希望者がいる場合は連絡いただきたいと伝えています。声の広報としては、CD をお届けしますが、専用の機械を使用することが必要なため、あまり利用は増えていない課題があることを担当課へお伝えしています。点字広報は点字が読めないと利用できないため、担当課と相談します。
横田氏	資料 2 では自分の意見で、ハザードマップの件で解像度を上げて見やすくするなど、早い対応をいただきました。 下期の広報紙で 1 番いいなと思ったのは「こどもも、子育ても、十人

	十色」です。万人受けではありませんが、これから子育て世代とか、これから子どもを持つ方たちへの情報がまとまっていて、ガイドブックのように役立つと思います。これを二次利用して、求めている方へさらに配付しても喜ばれるのではないかと思います。ほかにも特集記事だけを二次利用としてイベント等で配付すると、より広報の良さが伝わってよいのではないかと思います。 また、動画で 1 番アクセス数が多かった話題について分かっている範囲で教えてください。
山本課長	1 番は、6 月の市内の「きれいなアジサイが市内のあちこちに！」を紹介した動画で 5 万 7,000 回ほど視聴されています。最近は短めの時間の動画が好まれる傾向があると考えております。昨年の「はたちの集い」の動画は 50 分程度でしたが、今年は 25 分にするなど、少し短めの動画を投稿するようにしています。
横田氏	ケーブルテレビでも、番組を制作していますが、好まれるのはニュース番組や情報系よりも市内を歩く散歩番組です。地元の方々はテレビやスマホなどの画面に地元のことが映っていることが喜ばれると感じています。長さだけではなく、広報の視点で撮影した、市内のこんなところにこういったものがあるという、普段気付かないところが人々の目にとまったのではないのでしょうか。市内の細かい、知らないところを発信していただきたいです。
山本課長	現在の動画は、イベントや花などに特化していますので、そのような視点をもってまいります。
鈴木氏	動画について、若い人にとっては短い動画が、アクセス数が伸びるということでしたが、高齢者はまじまじ見る方もいらっしゃるもので、もし可能であれば 30 秒くらいの短い動画 1 本と、いろいろ説明も含んだ長い動画 1 本を制作したらバランスが取れて、それぞれアクセス数が増えるのではないかと思いますし、短い動画で興味を持った人が長い動画を見ってくれる可能性もあると思いました。短い動画は言葉を減らし、ぼたんの花などを映して見ごろを迎えることの紹介動画と、長い動画にはこれまでの説明を入れると相乗効果があると思います。

	また、先ほどのボヤの話を伺い、冬の乾燥する季節に火災予防や発生してしまった場合の対処方法、後片付けなどについて広報紙に掲載してみるのもよいのではないかと思います。
江森氏	動画について、例えばはたちの集いであれば、トピックごとに短くつなげていくことはいかがでしょうか。市長のことば、会場の様子などと分けると自分の好きなものを選んで見ることができるのではないかと思います。
内藤氏	事前に資料を送付いただいておりますが、懇談会のご案内をいただくときに、二次元コードを付けていただき、事前に見てきてくださいということであれば、見てから出席できますのでよろしくお願いします。
鳶田氏	市からご依頼を受けてスリーデーマーチの動画について、YouTube 用と X（ツイッター）用を制作しています。X は 1 分程度、YouTube は 5 ～6 分くらいにしています。20 分とか 25 分のような長い動画に関しては、大変かと思いますが、1 ～2 分の短いものを X で見ていただいて「フルバージョンはこちら」とリンクを貼っていただくと、次へ飛びやすくてもよいのではないかと思います。
新井氏	ケーブルテレビのまちの風景を紹介する番組などは、何気なく見てしまいますので、そういう動画もありなのかなと思いました。 また、東松山市が住みよさランキングで 3 年連続県内第 1 位となっています。市長も新聞に掲載されていますし、住みよいまちで、企業誘致も行っていますので皆さん東松山市へ来てください、と自慢してもよいのかなと思いました。
飯塚主査	動画で長いと感じるのはどれだけの時間でしょうか。皆さんの肌感覚で 5 分は長いと思うのか、30 分くらい見ていられるとか、それによって撮影と編集の作業が変わってきますのでお聞かせください。
今村座長	皆さん、1 分、3 分、5 分の挙手をお願いします。まず、1 分で見たいと思う方は。（挙手） 3 分の方は。（挙手） 5 分の方は。（挙手） ありがとうございました。そのほかにご意見はありますか。

伊藤氏	正しいかわかりませんが、YouTube に投稿できる動画の長さは 15 分くらいまでで、YouTube ショートに投稿できる動画は 1 分までだったと思います。
鈴木氏	主観ですが、短い動画は 30 秒から 1 分くらいでいいと思っており、長い動画は扱うものにより異なると思います。例えば「はたちの集い」は通しで見たい方は多いと思います。トピックごとに分けることもいいと思いますけれど、式典などは流しで見たい方もいらっしゃると思います。YouTube ですと時間ごとに話題が時間指定できますので、それを整えれば見やすく、長い動画でも見たいところだけをピックアップできますので、そういう方式をとるのもひとつかなと思いました。トピックごとに分けてしまうとか、臨機応変に作るのがよいのではないかと思いました。
横田氏	中身次第かなと思います。インタビューものとかフォーカスを当てているものは興味があれば見てもらえますが、興味がないと短くても離脱されてしまうと思いますので、少し長くても市独自の視点の映像があっても面白いと思いました。 また、セオリーではありませんが、たまに聞くことが、人間は 7 秒くらいしか 1 点に集中できないらしいです。コマ割りもカットを 7 秒以内でつなげていくと見てくれる人が飽きにくいそうです。例えば一つのものであっても、複数台のカメラで 1 方向からとか、横方向からなどのカット割りを 7 秒間隔でひとつにつなげると意外と見てもらえるそうです。同じ方向の動画が続くと、人は飽きてしまい動画から離れてしまいますので、7 秒刻みでつないでいくと見てくれる人の確立が上がるとテレビ的に言われています。コマーシャル動画でもいいと思いますので、広報広聴課が作る動画で取り入れて、その差を検証してみると面白いかも知れません。
江森氏	運動会などのシーズンの前に、動画の撮り方のレクチャーをお願いしたいと思いました。
今村座長	続きまして、「資料 3 広報特集記事」について、事務局より説明をお

	願います。
飯塚主査	－「資料 3 広報特集記事」を説明－
今村座長	説明が終わりました。皆様からご意見やご提言をいただきたいと思います。
横田氏	できれば、広報で伝えることはポジティブなテーマの方がいいかなと思いますが、過去を振り返ると直近で台風の被害を受けていますので、定期的に他人ごとではなく自分ごととして捉えてもらい、防災・減災につながるような話題を年 1 回くらい、9 月に特集があると市民の意識が高まり、広報の特色にもなると思います。
内藤氏	重要なところは繰り返し取り組んでいてもいいと思います。災害関係や消費者被害などは、ホームページのアクセス数の多さからも関心の高さがわかりますし、市民への意識付けや協力を求めるためにも資源とごみの関係は毎年掲載してもいいと思いました。
畠田氏	今年は「選挙へ行こう」がとてもよかったと思います。児童生徒目線のものが特集であると非常にいいなと思いました。 また、東松山市内の隠れた名所で、地元の方に愛されているものの、そんなに知名度がない、知る人ぞ知るお店や場所などが特集もあると面白いと思いました。
島田氏	防災のことで、過去の台風のときに私は NPO に入っていて、着ない洋服などがたくさん集まりましたが、それをどこに持って行ってよいのかわからず、大東文化大学へ預けました。もし、災害が発生したら、このようなことができますなどと言ったことを掲載してもいいのかなと思いました。 また、ヌートバー選手の活躍があり、そのときに箭弓稲荷神社が紹介されましたので、東松山市の名所としてもっと箭弓稲荷神社をアピールしていいのかなと思いました。年に何回か東松山市の自慢できることを特集で取り上げてもいいのかなと思いました。

岡本氏	年に 1 回は防災を特集してもいいと思います。乾燥する時期には、火災予防を周知するためにも特集してほしいなと思いました。また、花の時期にカメラで上手に撮影する方法などの特集もありがたいなと思います。
江森氏	防災とごみは毎年取り上げていただきたいと思います。例えば、市販の結婚情報雑誌は結婚が同じテーマでも毎月発行していますので、切り口を変えると 3 か月に 1 回でも行けるのではないかと思います。
鈴木氏	近所で火災が発生したことがありますので、自然災害だけではなく、乾燥する季節には火災について切り口を変えて毎年掲載していただけるとありがたいなと思います。また、市の自慢できるところについて、大分難しいことだと思いますが、もし可能であれば、市役所の一番目に付くところにボードを貼ってシールの台紙を用意して自慢できるところにシールを貼るようにすれば、気軽にできますし、市民の方々がどういうところを自慢に思っているかを知ることができるのかなと思います。最初の題材は考えないといけませんし、もしくは公募する形になると思いますが、アンケート集計が簡単にできそうで面白いと思いました。
伊藤氏	新生活に必要な情報として、2 月や 3 月に広報紙の特集で引っ越すときに必要な情報の一覧や手続きのチェックリストがあると役に立つと思いますので、ぜひ取り上げていただきたいと思います。
新井氏	皆さんおっしゃっていますが、このまちの自慢について、どこがよくて住みよさランキングで県内 1 位になったのか調べていただけるといいなと思います。 また、こんなときどうするかとして、以前、孫を預かり急に具合が悪くなったときに困ってしまったことがありました。高齢者やこどものこともありますし、災害のこともありますので、まとめていただけるといいなと思いました。 そのほか、この度八潮市で道路陥没事故が発生しましたが、東松山市のライフラインはいかがですか。
桶谷部長	正直なところ、どの自治体も同じです。高度経済成長期に合わせて下

	水道などいろいろな整備をしていますので、年数が相当経過して老朽管が非常に多い状況です。国交省も話していますが、当市を含めていろいろな自治体でこれから調査をかけていくことになります。
関根次長	財政課に聞いたところ、昨年と一昨年の 2 か年で、精度は分かりませんが、水道と下水道の管の検査を実施しています。結果として、老朽が著しいところがありましたが、修繕を実施したことは聞いています。今後、国交省からいろいろ条件付きで調査の依頼があると思います。
今村座長	皆さんから火災の意見がありました。関根次長は、消防団に長年従事されていますが、消防団の観点から何かありますか。
関根次長	市内では 6 つの団があり、活動としますと「9」のつく日「9 日、19 日、29 日」は警戒活動を行っており、年末は 12 月 28 日から 31 日まで歳末特別警戒を実施しています。啓発活動として、ピオニウォークなどで春や秋に火災予防運動を実施していますので、効果として各家庭での意識付けが必要かと日々感じています。
島田氏	先週、町内で夜に火災があり、鎮火しても近所の方が午前 1 時まで自宅に入れなかったそうです。もし、水浸しになってしまうとそのような方はどうなりますか。
関根次長	火災の規模にもよりますが、市でも福祉担当課がすぐに毛布や必要な食料を提供します。場合によっては、避難所ではありませんが一時的に避難していただくことの確保について市や消防で連携していく案件になるかと思います。鎮火しても再炎するおそれがありますので、交通規制等がかかってしまうことはあります。近所の方については、その場所にも消防本部の現地対策本部がありますので、ご相談いただければ可能な限りの対応ができると思います。
島田氏	そのようなときにどうしたらよいのかをぜひ取り上げていただきたいです。
今村座長	もし親戚がいらっしゃれば、一時的にそちらへ避難するでしょうし、

	何ものなければ、地域の方に相談することやホテルなどに避難することもあります。長期的であれば、どこかのアパートを借りることや市と消防で相談して決めさせていただくということですね。 そのほかに感じたことは、動画の配信について、特集でもボリュームが多すぎて紙面に掲載できないため、特集記事の動画があったりするといいなと思います。
山本課長	現在、二次元コードが多くなってきて、今回ちょうど衆院選がありましたので、高校生の皆さんに模擬選挙をしていただき、その動画がYouTubeで流れるようにしました。また、ごみの出し方についても、動画を二次元コードから見るができるようにしました。
今村座長	二次元コードは使い勝手がいいなと思っています。まちづくり公社では公園管理の中で、看板を立てはじめるときりがなく多くなってしまいますので、現在では皆さんスマホをお持ちですので、健康遊具の使い方などについても二次元コードで詳しく案内しています。
今村座長	様々な意見が出ましたが、意見を受けて事務局から何かありますか。
山本課長	特にありません。
今村座長	それでは、忌憚のない意見をいろいろいただきましたので、事務局はご検討いただければ幸いです。 続きまして、議題（２）その他ですが、事務局から何かありますか。
小林主査	－「資料４ 東松山市市制施行７０周年動画コンテスト」について説明－
今村座長	ただ今の７０周年記念動画コンテストについて、何か質問はございますか。 －質問なし－
今村座長	最後に皆様から何かご発言はありますか。

